

テーマ	協議会で出された報告・意見・課題	今後の方向性(幹事会での話し合い)
相談支援部会	<p>それぞれのグループより活動の進捗について報告 (A) 多職種連携を考える: 支援困難ケースの検討や研修(性教育について)を実施した。 (B) 重心児(者)の課題: 永福学園の島田先生にもオブザーバー参加していただき先駆的に実施している他区の施設等を見学している。 (C) 高齢期の課題: 今後介護事業者との連携を探っていく (D) 移動支援を考える: 当初、成果物としてイベントマップを作成しようかとの話しもでたが、移動や余暇の課題を抽出したい。移動支援だけしか使っていない人は計画相談が入らないのでマネジメントする上で必要なことなど。 (E) 児童の課題について: 放デイや学童の見学、特別支援学級の先生との懇談会等を実施している。 本会委員の協力もあり、それぞれのグループの活動が広がっている。 相談支援部会が大きくなったことで、なかなか他のグループの活動が見えない等の問題が生じている。メールを上手く利用して情報共有しようなどでもしてみたがそれだけでは難しい状況もある。今後部会の幹事会を強化し、月1回定例会を開催し、各Gの進捗を確認したり新たな課題の共有したりしていきたいと考えている。相談支援部会に対しての要望なども出してほしい。</p>	<p>・相談支援部会の各グループや地域移行促進部会での議論は、計画で検討に挙げられている課題とリンクする部分が多いため、本会で計画項目の検討をどのように進めていくかを議論するのと合わせて整理をしていく必要があるか。 ・計画の検討方法によっては、各部会に主の検討を担ってもらうことも考えられる。</p>
地域移行促進部会	<p>・知的グループは地域移行の流れと選択肢の現状と課題について意見交換した。重度の知的障害者の課題は大きく地域移行が困難なケースがある。強度行動障害など地域での生活が難しい方に入所施設は必要という意見もある。今後意見を整理して課題の解決を探っていく。 ・精神グループは地域移行プレ等で手の付けられなかった地域の精神科病院へのアプローチをしていく必要があるのではないか。顔の見える連携ができる取組や一般相談支援事業所を増やす取組を具体的に実施していきたい。 →一般相談支援事業所を増やす取組を実施するとあったが、24時間の連絡体制の確保という点が労働管理面で問題があり手が出せない実情があるのではないか。運営面で厳しいという事業所が多いと思う。 →重度でも知的障害でも1人暮らしという選択肢もあると思う。 →知的障害で1人暮らしという意見も出たが、本当はGHがいいけど親が高齢で待たなしの状況がある。どのような支援が受けられるのか見えない中で選択を迫られている。GHによっては、土日に帰宅しないといけないところもあるが、親が見れなくなったらどうするのかGHの内容に差があるのが現状。ニーズに応えられるような形に整備されていかないといけない。 →GHで働く人材確保は困難で、泊まりのある職場は影響が大きい。重度化や高齢化などに対応できる専門性も求められる。高齢の方で働ける方がかなり眠っていると思われる。多様な人材が分業しないと運営が成り立たない。 →土日閉めるGHが区にどれだけあるのか？GHは家なのに土日帰宅するのはおかしいのでは。</p>	<p>・土日、自宅に戻らなければいけないGHが実際にはあるようだが実態把握はしていない。本人の思いを実現するためのGHが本当に利用者のためになっているのか…なぜ、週末自宅に戻らなくてはいけないのか運営上の事情等あるかも。実態を把握するアンケートを実施してはどうか？次回本会で委員の方にどんな情報を把握したらよいか投げかける。</p>
差別解消地域支援会議	<p>・区政モニターアンケートについて、耳マークの設置、職員研修について報告 →アンケートの項目について、いくつか意見あり。障害のある人にかかわりがありますか？の部分に「それはどんな障害の方ですか？」という問があると、今後の指標になるのではないかと。 →法律に関して聞いている間で、一般の人でも何となくわかる解説があると良いのではないかと。</p>	<p>・耳マークを窓口に掲示するのであれば、耳マークについて知っているかという項目を入れたはどうか。また、マークについては画像を入れた方がいい。 ・内閣府のアンケートはパラリンピックのことを聞いているのでこれにも入れてはどうか。 ・アンケートの結果は本会でも報告することを確認</p>
国の動きを受けての区の動き	<p>・地域共生社会の実現に向けて ・計画相談支援・障害児相談支援に係る報酬・基準について ・在宅医療・生活支援センターの概要について ・地域生活支援拠点等の整備について →地域生活支援拠点については、国はゆるいことを言っているのですまいるを拠点ですと言ってすますこともできる。 →今回の報酬改定については、B型が週3日以上通えない人は減算とかいろいろな話しがでている。危機感を感じている。区としても考えてほしい。</p>	<p>・委員から出された論点整理を優先順位や障害福祉計画、協議会機能とリンクさせながらわかりやすくまとめ、次回本会の際に提示。追加で意見等をもらう方向で。 ・地域生活支援拠点等の整備については、先の見通しが無いイメージがわからないので、次回スケジュールが示せれば示したうえで再度説明をする。</p>